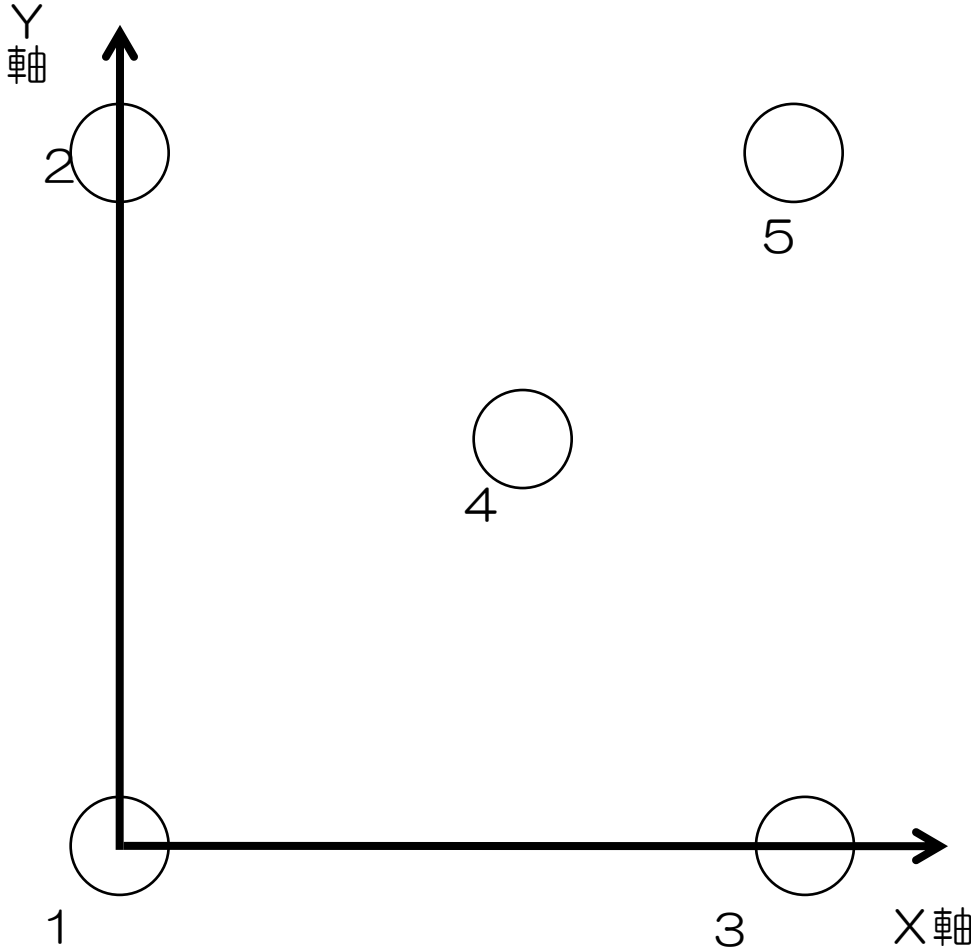


コンフリクトに着目して、視点を切り替える



企業の持つ深層文化に着目する

深層文化とは

「集団的レベルでの潜在意識」

私たちの意識の中に潜在的に存在するもので、
個々人独自のものではなく、ある集団のなかに存在する共通の意識

※潜在意識は、施設や通りの名前などに表れているものを見ると分かりやすい（フランスでは通りに男性の名前を冠することが多く、日本では通りに地形や自然に関するもの、土地の営みにちなんだものが多いなど）

企業の持つ深層文化に着目する

価値判断の基準の分析から深層文化を知る

- Dualism どのような二分法を採用しているか
- Manichaeism 善悪などの価値判断基準
- Armageddon 徹底的な破壊要因

過去に経験した出来事の分析から深層文化を知る

- Choseness どのような選民思想があるか
- Glory 過去の栄光
- Trauma 過去の失敗

企業の持つ深層文化に着目する

深層文化を変える方法

- 深層文化が現されているものを変える
(モニュメントなどを新しいものにする)
- エリートを変える
- (出身母体ごとの) 自分たちの性質を知る
(垂直的⇔水平的、実務的⇔理想的、楽観的⇔悲観的、短期的⇔長期的など)
- 潜在的なものを意識化する。今まで気づかなかったものを表現する
- 芸術家の協力を得る
- 外部交流を進める
- 危機、複雑性、意識について自分がどの状況にいるか注意する